

新年のごあいさつ



公益財団法人都市計画協会会長 竹歳 誠

平成 31 年の新春を迎え心よりお慶びを申し上げます。

本年は、旧都市計画法の制定から数えて 100 年目の年に当たります。

この都市計画制度にとって節目の年である今年、都市計画協会といたしましては関係団体と協力して、これまでの 100 年の歩みを振り返り、都市計画制度のさらなる発展と国民の理解を深めることを目的とした記念事業を行います。6 月 19 日（水）には「都市計画法・建築基準法制定 100 周年記念式典」を東京国際フォーラムにて開催いたします。式典においては国土交通大臣表彰や伊藤滋東京大学名誉教授の記念講演などを予定しております。これと併せて、この 100 年間の都市計画の歩みと今後のあり方についての論稿を取りまとめた記念論文集を発行いたします。

都市計画全国大会につきましては、10 月 24 日及び 25 日に新潟県新潟市で「都市計画法制定 100 周年記念大会」として開催することとしております。また、協会機関誌であるこの「新

都市」において、全国各地で活躍されているさまざまな分野の有識者、実務家の方々による、地域づくりやまちづくりに関する論文の掲載や実例紹介を積極的に行っていきたいと考えております。

当協会は、旧都市計画法制定に先立つ 1917 年に後藤新平により設立された「都市研究会」をその起源とし、100 年余りにわたり、地方公共団体を中心とする幅広い方々のご支援のもと、都市計画及びまちづくりの推進に少しでもお役に立てるように活動を行ってまいりました。この歴史の重みを胸に刻み、これからも日本の都市を美しく、安全で快適なものへと作り変えていくお手伝いをしていきたいと考えております。

本年が皆様にとりまして実り豊かな一年となりますこと、また都市計画、まちづくりのさらなる飛躍の年となりますことを祈念しまして年頭のご挨拶といたします。

（たけとし まこと）